

## 特別プログラム 入院患者の食べることを支援するために ～ 栄養ケア・マネジメントの視点から～

【コーディネーター】 日本療養病床協会 栄養・摂食管理委員会

### 【主旨】

平成 17 年 10 月より介護保険下では栄養ケア・マネジメントが施行され、「食べること」、「食べることを楽しむ」ことを優先的な課題として、栄養ケアを多職種協働で取り組まれていると思われます。また、平成 18 年 4 月から診療報酬改定により特別管理加算が廃止され、栄養管理実施加算が新設されたことにより、医療保険下においても多くの病院が栄養ケアに取り組まれていると推察されます。このように栄養ケアが急速に広まっていく中、栄養ケア・マネジメントのサービスの品質管理と効率化が求められ、多職種との円滑な連携、経口移行・経口維持への取り組み、データ管理や帳票書類の作成・管理などが課題となるところではないでしょうか。

そこでこのプログラムでは、栄養ケアをどのように効率的に運営し、食べることの支援をしていくのかをキーワードに発表していただき、またフロアとともに活発な討論をしたいと思います。

【プログラム・9月7日(木) 16:00～18:30】

16:00～16:10 栄養ケア・マネジメントの実態調査報告  
都築尚子（秋津鴻池病院 栄養課係長）

16:10～18:25 シンポジウム

〔シンポジスト〕 ＊プレゼンテーション 1 人 20 分

瀬戸静子（湘南長寿園病院 栄養室主任）

西村智子（わかくさ竜間リハビリテーション病院 管理栄養士）

西本悦子（博愛記念病院 栄養課長）

中村絵美（西円山病院 管理栄養士）

〔座長〕

糸田昌隆（わかくさ竜間リハビリテーション病院 診療部長）

阪口英夫（大生病院 歯科口腔外科科長）

18:25～18:30 総括 高野喜久雄（総泉病院 院長）